「提出書類」作成上の注意

「提出書類」の作成にあたっては、下記の注意事項に留意し、別添の記載例等を参照願います。

**１．作成・提出全般に関する事項**

必ずMicrosoft-Wordで作成して下さい。推奨する体裁は、下記のとおりです。

・用紙サイズ：**A4 縦**

・文字サイズ：**10.5～11.0ポイント**

・フォント：**明朝体**

・１ページあたりの行数：**45行程度**

・１行あたりの文字数：**42文字程度**

・余白の設定：**上 20mm・下 20mm・左 20mm・右 20mm 程度**

　　年については西暦で記載して下さい。

**２．履歴書**

①学歴：高等学校卒業以降についての入学・卒業・修了等の年月、学校名（正式名称で）

②資格・免許等：歯科医師国家試験合格（年月・実施回を記載）、歯科医籍登録（年月・登録番号を

記載）、学位受領（大学名を付記）認定医、指導医等の資格取得（年月・番号を記載）

　　　　※学位の名称は、学位記の記載に則って下さい。（修了時期によって異なります）

　　　・1991年6月以前の修了者：○学博士

　　・1991年7月以降の修了者：博士（○学）

③職歴および研究歴

・職 歴：大学・研究機関等の名称、所属講座・部局名、職名を付記して下さい。臨床研修についても記載して下さい。退職している場合は退職年月をカッコ書きで付記して下さい。

・研究歴：研究留学（海外、内地）、客員研究員歴。大学・研究機関等の名称、所属講座・部局名、職名等を付記して下さい。

④大学等における経歴等：講座主任、講座幹事、医局長、学務関係役職、学年主任・クラス主任・副主任等、 大学等において就いた役職などを記載。

⑤学会および社会における活動：学会・医師会・委員会等の名称および職名(会員、評議員、理事 等)を、 「学会活動」と「社会における活動」に分けて記載。

※上記③・④・⑤については就任・採用等の年月を記載して下さい。また、退職・退任している場合 はその年月を、現在もその職に就いている場合は、(現在)と、いずれもカッコ書きで付記。

⑥その他：①～⑤、⑦に該当しないもの

非常勤講師等：期間、大学等名称、担当科目、講義・実習等の形態を記載。

⑦賞罰・処分歴等

・ 大臣表彰、功労者表彰、叙勲等について、年代順に記載。

　 ・過去に不正行為やハラスメント等を原因として、処分を受けた場合には、処分の内容及び具体的な

　　 事由を記載してください。

※本書類の記載内容に虚偽の記載があった場合には、本学就業規則により制裁の対象となることもありま

すので、ご留意のほどお願いいたします。

**３．研究業績**

　研究業績は、下記の項目に分類し、それぞれの項目の中で発表・発行年代順に番号を付けて記載し　　て下さい。なお本人名は下線を引いて太字にして下さい。

○英文の業績については、半角文字で記載して下さい。

○項目ごとに改ページするよう体裁を整えて下さい。

○所属部外の共著者について、その所属等を付記する必要はありません。

○雑誌名は省略せず、正式名称で記載して下さい。

○雑誌の号については、号ごとに頁番号が１ページから始まっている場合のみ、巻の後にカッコ書

きで号を記載して下さい。

Ⅰ．原著論文

　学会、学術研究機関等の機関誌および専門誌に掲載された論文。学位論文の場合は、タイトルの横　　　にカッコ書きで (学位論文) と付記。

Ⅱ．臨床論文および症例報告

・臨床論文：治療法、経過観察、薬物の治験等に関する論文。

・症例報告：臨床診断、治療経過等に関する報告。

Ⅲ．総説および解説論文

・総 説：文献調査に基づいた論旨の明確なもの。参考文献が20編以下のものは、「Ⅵ．その他」 に記載。

・解説論文：専門分野における基礎、臨床、研究および公衆衛生活動における考え方、または技術的 な解説を内容とする論文。

　いずれも学会機関誌(含 学術研究会機関誌)と専門誌その他（含 商業誌）に分けて記載。

Ⅳ．単行図書

　単著、共著もしくは編著、分担執筆の別をカッコ書きで記載。辞典類の項目解説はここに該当せず、

「Ⅵ．その他」に記載。

Ⅴ．プロシーディングス

　学会・シンポジウム等での発表内容の刊行物として出版されたものを記載。学会抄録はここに該　　　当しないものとする。カンファレンス、シンポジウム、ワークショップ等の別をカッコ書きで記載。

Ⅵ．その他

　これまでの項目に該当しないものについて記載。

例：科学研究費補助金実績報告書・研究成果報告書、辞典類の分担執筆、３ページ未満の項目解説、

Q&A等の問答形式による著述、カラーアトラス 等

Ⅶ．学会発表

　　　・専門学会に発表された学術的報告で、当該学術誌に発表抄録が掲載されているもの。

　　　・発表者名、演題、学会名、学会開催年月日、開催地名、抄録掲載雑誌名、巻（号）、掲載ページ、雑誌発行年の順に記載して下さい。

　　　・開催地名については、東京都以外は市名で、英文発表の場合は、都市名と国名を記載して下さい。

**４．過去３年間の科学研究費補助金・各種研究助成金等の受領状況**

・文部科学省科学研究費補助金：交付年度、研究種目、課題番号、研究課題名、研究代表者・研究分担者の別(研究分担者の場合は、カッコ書きで研究代表者名と所属を付記)、交付額(単位：千円)を記載。

・その他の研究助成金　　　 ：財団・各種団体等からの補助金・助成金等の交付年度及びその名称、　　　　　　　　　　 大学等学内における奨励研究の採択、交付額(単位：千円)を記載。

**５．教育業績**

１）過去に執筆した教科書

* 研究業績（単行図書）のなかで、大学等教育機関において教科書として採用されたもの。

　　２）過去に作成した教材

* 大学等教育機関において教材として使用されたもの。

　　３）教授（教育）方法の開発等の実践例

* 大学等教育機関において教授（教育）方法を開発し、当該方法を実践した経過及びその効果等に

ついての概要。

　　４）ワークショップ（研修）等への参加歴

　　　　・カリキュラム研修ワークショップ等、教育に関連する研修等への参加経験について記載。

**６．教育・研究・診療に対する抱負**

　　　応募にあたり、これまでの教育・研究・診療内容及び今後の本学での教育・研究・診療に携わる上での抱負・基本方針をそれぞれ記載して下さい。

　　　字数の制限はありませんが、Ａ４用紙１枚におさまるように作成して下さい。